



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月12日

上場会社名 株式会社サカイ引越センター 上場取引所 東  
コード番号 9039 URL <https://www.hikkoshi-sakai.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田島 哲康  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山野 幹夫 TEL 072-244-1174  
定時株主総会開催予定日 2025年6月21日 配当支払開始予定日 2025年6月23日  
有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	121,023	3.6	12,925	1.4	13,143	1.9	8,765	4.9
2024年3月期	116,861	6.7	12,744	7.6	12,904	6.8	8,359	1.8

(注) 包括利益 2025年3月期 8,841百万円 (2.2%) 2024年3月期 8,652百万円 (4.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	215.58	—	9.5	10.6	10.7
2024年3月期	205.60	—	9.7	11.2	10.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 △90百万円 2024年3月期 △82百万円

(注) 1. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	127,234	96,000	75.4	2,359.74
2024年3月期	120,811	89,312	73.9	2,196.57

(参考) 自己資本 2025年3月期 95,946百万円 2024年3月期 89,312百万円

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	9,727	△7,904	△3,621	26,205
2024年3月期	9,581	△6,881	△1,279	27,732

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	30.00	—	38.00	—	2,154	25.8	2.5
2025年3月期	—	15.00	—	82.00	97.00	3,943	45.0	4.3
2026年3月期(予想)	—	30.00	—	68.00	98.00		44.7	

(注) 1. 2025年3月期 期末配当金の内訳 記念配当10円00銭

2. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期第2四半期末については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2024年3月期の年間配当金合計については、株式分割の実施により単純合算ができないため、「—」と記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	61,541	4.0	6,673	1.0	6,794	0.9	4,578	0.9	112.60
通期	125,482	3.7	13,086	1.2	13,368	1.7	8,915	1.7	219.28

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 （社名）株式会社サカイパングロジ、除外 1社 （社名）－

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期	42,324,000株	2024年3月期	42,324,000株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期	1,664,272株	2024年3月期	1,664,272株
----------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数

2025年3月期	40,659,728株	2024年3月期	40,659,728株
----------	-------------	----------	-------------

（注）当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

## （参考）個別業績の概要

## 1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

## （1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	104,006	2.6	11,395	1.9	11,719	2.7	7,877	5.0
2024年3月期	101,380	5.9	11,180	7.4	11,412	6.3	7,499	4.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	193.74	—
2024年3月期	184.44	—

（注）1. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## （2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	121,015	90,034	74.4	2,213.01
2024年3月期	113,934	84,212	73.9	2,071.16

（参考）自己資本 2025年3月期 89,980百万円 2024年3月期 84,212百万円

（注）当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

## 2. 2026年3月期の個別業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	51,953	3.2	5,912	0.6	4,010	0.6	98.63
通期	107,022	2.9	11,815	0.8	7,941	0.8	195.33

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(会計方針の変更に関する注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(連結範囲の重要な変更) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	11
(1株当たり情報の注記) .....	15
(重要な後発事象の注記) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境が改善する下で、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調にある一方、物価上昇や貿易政策による経済の減速懸念など、先行きに不透明感を残す状況で推移しました。

引越業界におきましては、第3四半期まで新設住宅着工戸数や移動者数が横ばいで推移していたものの、第4四半期においては需要好転の気配が出てまいりました。

このような状況の下、当社グループは法人需要が堅調に推移したことと、増加する様々なコストに対応した価格転嫁に努め、引越単価は前年同期比3.9%増となりました。また2024年4月から適用が開始されたトラックドライバーの時間外労働の上限規制を遵守するため、労働時間をコントロールしたことにより作業件数は818,932件（前年同期比1.6%減）と減少を余儀なくされました。

また、当連結会計年度において株式会社サカイバンダロジを連結の範囲に含めた結果、売上高は121,023百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益12,925百万円（前年同期比1.4%増）、経常利益13,143百万円（前年同期比1.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は8,765百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

引越事業が好調に推移した影響で、各子会社が行っている引越付随事業も業績を伸ばしております。一方、クリーンサービス事業においては人件費等の上昇により利益が前年同期比を下回りました。

報告セグメント	売上高（百万円）	前期比（%）	セグメント利益（百万円）	前期比（%）
引越事業	103,385	103.3	11,473	101.2
電気工事事業	4,641	100.9	658	99.3
クリーンサービス事業	5,470	103.9	466	94.1
リユース事業	6,833	110.0	92	428.2
その他	692	104.5	575	114.5
調整額	—	—	△123	—
合計	121,023	103.6	13,143	101.9

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれないセグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2. セグメント利益の調整額△123百万円はセグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益の合計は、連結損益計算書の経常利益と調整しております。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における流動資産は44,663百万円となり、前連結会計年度末と比較し2,672百万円増加いたしました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が1,268百万円増加、現金及び預金が475百万円の増加したことによるものであります。固定資産は82,571百万円となり、前連結会計年度末と比較し3,750百万円増加いたしました。これは主に土地の2,113百万円の増加によるものであります。

この結果、総資産は、127,234百万円となり、前連結会計年度末と比較し6,422百万円増加いたしました。

## (負債)

当連結会計年度末における流動負債は27,222百万円となり、前連結会計年度末と比較し22百万円増加いたしました。これは主に買掛金が687百万円増加したことによるものであります。固定負債は4,012百万円となり、前連結会計年度末と比較し287百万円減少となりました。これは主にその他の固定負債に含まれる長期未払金が360百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は31,234百万円となり、前連結会計年度末と比較し265百万円減少いたしました。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、96,000百万円となり、前連結会計年度末と比較し6,688百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の6,558百万円の増加によるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,526百万円減少し26,205百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の営業活動による資金は、9,727百万円の増加（前年同期の資金は9,581百万円の増加）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益13,181百万円に対し、法人税等の支払額4,107百万円などの資金減少要因がありましたが、減価償却費1,816百万円などの資金増加要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の投資活動による資金は、7,904百万円の減少（前年同期の資金は6,881百万円の減少）となりました。これは主として、定期預金の預入による支出3,367百万円、有形固定資産の取得による支出3,171百万円などがあったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の財務活動による資金は、3,621百万円の減少（前年同期の資金は1,279百万円の減少）となりました。これは主として、配当金の支払額2,154百万円、長期借入金の返済による支出1,179百万円などがあったことによるものであります。

（4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善を背景に景気の緩やかな回復が続くと期待されますが、貿易政策の動向の影響等、依然として先行きは不透明な状況が続くことが想定されます。

このような状況のもと、当社グループは新生活応援グループとして、「暮らしの中にもっとSAKAIを！」をキャッチフレーズに引越を基軸とした顧客接点の維持を図り、収益基盤を強化することで事業の拡大を目指してまいります。

次期の業績は売上高125,482百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益13,368百万円（前年同期比1.7%増）、経常利益13,368百万円（前年同期比1.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益8,915百万円（前年同期比1.7%増）となる見通しであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,539	30,014
受取手形、売掛金及び契約資産	9,781	11,050
商品	1,320	1,236
貯蔵品	440	904
その他	921	1,475
貸倒引当金	△12	△17
流動資産合計	41,991	44,663
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,466	11,358
機械装置及び運搬具（純額）	1,196	1,118
土地	56,763	58,877
リース資産（純額）	798	701
建設仮勘定	18	251
その他（純額）	190	242
有形固定資産合計	70,434	72,550
無形固定資産		
のれん	85	51
その他	328	689
無形固定資産合計	413	740
投資その他の資産		
投資有価証券	4,518	6,215
長期貸付金	842	570
繰延税金資産	1,593	1,409
その他	1,027	1,096
貸倒引当金	△9	△11
投資その他の資産合計	7,972	9,279
固定資産合計	78,820	82,571
資産合計	120,811	127,234

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,881	7,569
短期借入金	1,700	1,500
1年内返済予定の長期借入金	1,087	577
リース債務	354	340
未払費用	6,043	5,892
未払法人税等	2,763	2,931
前受金	3,490	3,834
賞与引当金	852	918
その他	4,026	3,657
流動負債合計	27,199	27,222
固定負債		
長期借入金	1,358	1,412
リース債務	449	370
繰延税金負債	31	45
再評価に係る繰延税金負債	517	532
退職給付に係る負債	41	47
資産除去債務	56	119
その他	1,845	1,484
固定負債合計	4,300	4,012
負債合計	31,499	31,234
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,731	4,731
資本剰余金	4,949	4,949
利益剰余金	83,487	90,046
自己株式	△3,814	△3,814
株主資本合計	89,354	95,913
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	366	458
土地再評価差額金	△409	△424
その他の包括利益累計額合計	△42	33
新株予約権	—	53
純資産合計	89,312	96,000
負債純資産合計	120,811	127,234

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
（連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
売上高	116,861	121,023
売上原価	71,980	74,537
売上総利益	44,881	46,486
販売費及び一般管理費	32,136	33,561
営業利益	12,744	12,925
営業外収益		
受取利息及び配当金	28	68
受取保険金	33	30
受取手数料	41	39
不動産賃貸料	40	40
その他	132	160
営業外収益合計	276	339
営業外費用		
支払利息	16	27
持分法による投資損失	82	90
その他	18	3
営業外費用合計	116	120
経常利益	12,904	13,143
特別利益		
固定資産売却益	66	40
特別利益合計	66	40
特別損失		
固定資産処分損	20	2
減損損失	133	—
関係会社株式評価損	39	—
特別損失合計	193	2
税金等調整前当期純利益	12,777	13,181
法人税、住民税及び事業税	4,586	4,257
法人税等調整額	△169	158
法人税等合計	4,417	4,415
当期純利益	8,359	8,765
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	8,359	8,765

（連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
当期純利益	8,359	8,765
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	292	90
土地再評価差額金	—	△15
持分法適用会社に対する持分相当額	—	0
その他の包括利益合計	292	75
包括利益	8,652	8,841
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	8,652	8,841
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,731	4,949	76,832	△3,814	82,700
当期変動額					
連結範囲の変動			226		226
剰余金の配当			△1,931		△1,931
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,359		8,359
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	6,654	—	6,654
当期末残高	4,731	4,949	83,487	△3,814	89,354

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	土地再評価 差額金	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	74	△409	△335	—	82,364
当期変動額					
連結範囲の変動					226
剰余金の配当					△1,931
親会社株主に帰属する 当期純利益					8,359
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	292	—	292		292
当期変動額合計	292	—	292	—	6,947
当期末残高	366	△409	△42	—	89,312

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,731	4,949	83,487	△3,814	89,354
当期変動額					
連結範囲の変動			△52		△52
剰余金の配当			△2,154		△2,154
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,765		8,765
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	6,558	—	6,558
当期末残高	4,731	4,949	90,046	△3,814	95,913

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	土地再評価 差額金	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	366	△409	△42	—	89,312
当期変動額					
連結範囲の変動					△52
剰余金の配当					△2,154
親会社株主に帰属する 当期純利益					8,765
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	91	△15	75	53	129
当期変動額合計	91	△15	75	53	6,688
当期末残高	458	△424	33	53	96,000

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	12,777	13,181
減価償却費	1,445	1,816
減損損失	133	—
のれん償却額	34	34
持分法による投資損益 (△は益)	82	90
株式報酬費用	—	53
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3	66
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3	6
受取利息及び受取配当金	△28	△68
支払利息	16	27
有形固定資産処分損益 (△は益)	△45	△38
関係会社株式評価損	39	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,621	△759
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△152	△379
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,436	299
その他	957	△548
小計	14,086	13,783
利息及び配当金の受取額	33	79
利息の支払額	△16	△27
法人税等の支払額	△4,522	△4,107
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,581	9,727
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,620	△3,367
定期預金の払戻による収入	694	1,366
有形固定資産の取得による支出	△3,778	△3,171
有形固定資産の売却による収入	5	51
無形固定資産の取得による支出	△96	△482
投資有価証券の取得による支出	△2,106	△1,459
投資有価証券の払戻による収入	118	20
金銭の信託の取得による支出	—	△500
貸付けによる支出	△439	△33
貸付金の回収による収入	418	85
関係会社株式の取得による支出	—	△352
その他	△77	△59
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,881	△7,904
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,500	2,300
短期借入金の返済による支出	—	△2,528
長期借入れによる収入	878	752
長期借入金の返済による支出	△1,182	△1,179
リース債務の返済による支出	△394	△408
設備関係割賦債務の返済による支出	△70	△402
社債の償還による支出	△78	—
配当金の支払額	△1,931	△2,154
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,279	△3,621
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,420	△1,798
現金及び現金同等物の期首残高	25,573	27,732
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	737	272
現金及び現金同等物の期末残高	27,732	26,205

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結範囲の重要な変更）

当連結会計年度より、株式会社サカイパングロジの重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは引越運送業務を当社で、またそれに付随する業務を各連結子会社で行っております。従って、セグメントは当社グループの事業を基礎として構成されており、「引越事業」、「電気工事事業」、「クリーンサービス事業」及び「リユース事業」の4つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

事業セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費等は、一定の基準により各事業セグメントに配分しております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、 3、6	連結財務 諸表計上額 (注) 4
	引越事業	電気工事 事業	クリーンサ ービス事業	リユース 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	100,123	4,599	5,263	6,213	116,199	662	116,861	—	116,861
セグメント間の内部 売上高又は振替高	126	3,421	56	45	3,649	86	3,735	△3,735	—
計	100,249	8,021	5,319	6,258	119,848	748	120,597	△3,735	116,861
セグメント利益	11,335	662	495	21	12,515	502	13,018	△114	12,904
セグメント資産	66,502	4,141	6,192	4,926	81,762	9,552	91,315	29,496	120,811
その他の項目									
減価償却費	1,277	18	17	55	1,368	77	1,445	—	1,445
受取利息	8	0	0	0	8	—	8	—	8
支払利息	13	—	0	0	15	0	16	—	16
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	4,549	0	38	434	5,022	75	5,098	57	5,155

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれないセグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2. セグメント利益の調整額△114百万円はセグメント間取引消去等であります。

3. セグメント資産の調整額には、各事業セグメントに配分していない全社資産、セグメント間の債権債務消去が含まれております。

4. セグメント利益の合計は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

5. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

6. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額57百万円は、主として全社資産に係る有形固定資産及び無形固定資産の取得額であります。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、 3、6	連結財務 諸表計上額 (注) 4
	引越事業	電気工事 事業	クリーンサ ービス事業	リユース 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	103,385	4,641	5,470	6,833	120,331	692	121,023	—	121,023
セグメント間の内部 売上高又は振替高	113	3,689	137	47	3,988	134	4,123	△4,123	—
計	103,499	8,331	5,608	6,881	124,320	826	125,146	△4,123	121,023
セグメント利益	11,473	658	466	92	12,691	575	13,267	△123	13,143
セグメント資産	70,864	4,638	6,225	5,089	86,817	10,089	96,907	30,327	127,234
その他の項目									
減価償却費	1,637	20	30	43	1,731	84	1,816	—	1,816
受取利息	27	2	1	0	31	0	31	—	31
支払利息	24	—	0	0	26	1	27	—	27
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	3,036	40	7	79	3,164	655	3,819	324	4,144

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれないセグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2. セグメント利益の調整額△123百万円はセグメント間取引消去等であります。

3. セグメント資産の調整額には、各事業セグメントに配分していない全社資産、セグメント間の債権債務消去が含まれております。

4. セグメント利益の合計は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

5. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

6. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額324百万円は、主として全社資産に係る有形固定資産及び無形固定資産の取得額であります。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：百万円）

	引越事業	電気工事 事業	クリーンサ ービス事業	リユース 事業	その他	合計
外部顧客へ の売上高	100,123	4,599	5,263	6,213	662	116,861

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所有している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める外部顧客が存在しないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：百万円）

	引越事業	電気工事 事業	クリーンサ ービス事業	リユース 事業	その他	合計
外部顧客へ の売上高	103,385	4,641	5,470	6,833	692	121,023

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所有している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める外部顧客が存在しないため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他	調整額	連結財務諸表計上額
	引越事業	電気工事事業	クリーンサービス事業	リユース事業	計			
減損損失	—	—	—	133	133	—	—	133

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	引越事業	電気工事事業	クリーンサービス事業	リユース事業	計				
当期償却額	—	—	34	—	34	—	34	—	34
当期末残高	—	—	85	—	85	—	85	—	85

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	引越事業	電気工事事業	クリーンサービス事業	リユース事業	計				
当期償却額	—	—	34	—	34	—	34	—	34
当期末残高	—	—	51	—	51	—	51	—	51

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## （1株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
1株当たり純資産額	2,196.57円	2,359.74円
1株当たり当期純利益	205.60円	215.58円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （2024年3月31日）	当連結会計年度 （2025年3月31日）
純資産の部の合計額（百万円）	89,312	96,000
純資産の部の合計額から控除する金額（百万円）	—	53
（うち新株予約権（百万円））	（—）	（53）
普通株式に係る期末の純資産額（百万円）	89,312	95,946
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（株）	40,659,728	40,659,728

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	8,359	8,765
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	8,359	8,765
期中平均株式数（株）	40,659,728	40,659,728
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	2024年6月15日開催の取締役会決議による第3回新株予約権新株予約権の数 4,750個 （普通株式 475,000株）

## （重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。